



ゆいぐみだよ

令和5年12月 家久保育園



【忍者村ごっこ…から忍者の劇遊びへ】

暑さ厳しい夏、室内遊びを楽しむ中で始まった忍者の修行遊び。次は忍者村をつくりたい！と、ゆり組の部屋を使った忍者村づくりへと遊びが繋がっていきました。忍者村をするにあたり、皆で一つのイメージをもって遊べるといいなと思いきラズで読んでいた本が『わんぱくだんのにんじゃごっこ』。発表会で忍者の劇をしよう！という話になり、忍者になる！私はお姫様役がしたい！とはりきる子ども達。自分のやってみたい役をあれこれやったり、友達の役を見たりして、自分のやりたい役を決めました。役を演じる中で次第に大きな声で堂々と言葉を言い、身振り手振りを自分で考えて付ける子もでてきて、「〇〇ちゃん声大きいな！」と友達の姿を認めたり、身体を動かす表現遊びをする友達を「がんばれがんばれ」と応援したりする姿が見られるようになっていきました。友達と共通の目的の中でイメージや思いをもって劇遊びに取り組み表現する楽しさを感じたりしています。本番は、大勢のお客さんを前に緊張するかもしれませんが、今まで楽しんできた忍者ごっこをお家の人に見てもらえるとはりきっています。あたたかい拍手や応援をお願いいたします。

子ども達が考えた修行遊びも劇中にたくさん登場しますよ^^



【こんな形の石になったよ！…石垣づくりを通して】

忍者の劇遊びをする中で、必要な環境も子ども達と用意しました。忍者といえばお城！お城と言えば石垣！という子ども達の思いから皆で石垣づくり。思い思いの石をハサミで切って表現しました。「みてみて！新幹線の石！」「これはペロペロキャンディーの石！」こんな石があったらいいな…どんどん切っていくたらこんな形の石になった！と、それぞれが表現することを楽しみ、周りの友達と伝えあいながら石垣を仕上げていきました♪♪つくることを楽しむことで表現意欲が育っています。



子ども達自慢の石コレクション↑

・ハート ・へび ・スプーン ・杖

面白い形の石がたくさん完成しました♪

【おねがい】

毒へび役、忍者役はお面をかぶります。

髪の長い女の子は、下の方で髪を結んできてくださいね♡